

リスクマネジメント

1. リスク管理の考え方

当社を取り巻く経営環境の中で発生することが予測されるさまざまなリスクに対し、リスクの評価、識別、監視、対策の立案・実施等を行うことにより、当社の事業継続の確保、役員ならびに従業員とその家族の安全確保、経営資源の保全、および社会的信用の確保を目的として、IHIグループとの連携を行いながらリスク管理活動に取り組んでいます。

多岐にわたる事業関連リスクについて網羅的リスク管理活動として取り組み、なかでも重点的に対処すべきリスクを重点テーマとして設定し活動しています。また、全社的なリスク管理体制を構築し、年度を通じてリスク管理活動のモニタリング・フォローを実施しています。

以下では、2024年度 網羅的リスク管理活動における環境関連リスクについての顕在化事例および環境関連リスクに対する取り組みについて報告します。

2. 2024年度の環境法令遵守状況および事故など

2024年度は、当社において12件の環境事故（軽微なものを含む）が発生しました。これらについて、分析調査や周辺状況確認などを行い、環境への影響は軽微であることを確認しました。

【代表事例】

①排油が構内側溝へ流出

事故原因は、廃油ポンプ操作を誤ったことで廃油が排水ラインに混入したことでした。そのため、再発防止に向けて廃油汲み上げ時は工場内でドラム缶へ入れて搬出することに変更しました。

②アンモニア設備廃液タンクからの漏洩

事故原因は、アンモニア廃油タンクレベルゲージ破損により漏洩したことでした。アンモニア廃油タンクレベルゲージについては、原因特定まで使用を中止しました。

3. 環境に関するアセスメント

当社では、著しい環境影響を持つか持ちうる環境側面を決定するために、影響が生じるとされる活動や製品及びサービスの環境側面を特定する手順を確立・維持・見直して目的・目標に反映させ、環境マネジメントシステムの運営を推進しています。

4. 環境に関する法的遵守

当社では、環境マネジメントシステムに適用される法的要求事項を調査し、引用する方法を定めて法的要求事項の遵守を推進しています。2024年度も各事業所の設備に関して環境法規定遵守状況を取りまとめて、次年度の活動に反映しています。